

よりよい代理店制度の
維持・発展を

静岡県代協

2026年度通常総会を開催



眞木会長

静岡県代協（木仁会長）は5月28日、静岡県男女共同参画センターあざみあで2026年度通常総会を開いた。総会では2025年度事業報告や2026年度事業方針・計画、役員改選など6付議事項が審議され、いずれも可決承認された。今期は役員改選期となり、新理事および監事を選出。眞木会長は再任となり2期目を迎えることとなった。

代理店自らが先を見据えた行動を
保険以外の取組みも情報提供

総会審議に先立ち挨拶
した眞木会長は、代理店
業界について言及し「私
たち代理店は大きな転換
期にある。保険会社にな
せきりにするのではな
く、代理店目らが10年20
年先を見据えて行動しな
ければならない時期にき
ている」と強調。そのう
えで代協活動については
「私が会長に就任し
てからの2年間、代
理店のスキルアップ
はもちろん、契約者
・企業への情報提
供、講演会などの社
会貢献活動に力を入
れてきた」と述べるとど
もに「代協はこうした活
動に使命を持つ唯一無二
の団体だ。今後とも保険会
社と関係省庁と連携し、
よりよい代理店制度の維
持・発展に努めていきたく
い」と思いを示した。

続いて、来賓から東海
財務局静岡財務事務所理
財課長の上聖司氏、損保
協会中部・北陸支部静岡
損保会の小田晋也氏、日
本代協副会長の山中尚氏
がそれぞれ挨拶した。

上氏は、地域での保険
代理店の意義について
「保険商品を必要とする
人たちの元に届けるため
に地位に根差し、顧客の
おかれた状況をより知る
代理店の皆様の役割は極
めて大きい」と述べたう
えで、監督当局と代理店
との関係性について「私
ども財務事務所も地域に
根差し金融機関を監督
する立場だ。例えば皆様
がお客様とやりとりする
なかで、今の法令上や監
督指針を含め、何かご意
見などがあれば、地域に
根差すもの同士、皆様と
私たちが話をさせていた
だし、私たちのほうから
金融庁に伝えていくこと

「も大事だと思っている」と述べ、管轄の代理店との対話を図っていきたい考えを示した。

上と地域の安全安心に貢献した連携型の取組みは特筆すべきものがある」と評し、地域での代理店

地震保険の普及促進を求めた損保協会の小田氏は「直近データによると静岡県地震保険付帯率は69・1％となっており、その低さに衝撃を受けている。昨今、各地で地震の役割として防災、減災への取り組みやリスクマネジメントの提供、有事の際に顧客を支え続ける体制整備となるBCPの強化が不可欠だとして、一だと考えている」と述べ

総会審議に入り、
20

25年度事業報告では、説明にあたった静岡県代協の稲穂俊徳副会長が年間の取組みを総括。昨年に続き今年も日本代協が定める重点目標をすべて達成し、三冠王を達成したことや仲間づくり（会員増強）推進の年間目標を12月までに達成したことなどを報告した。また、本年度の特質すべき事項として、日本自動車販売協会連合会静岡県支部で

第3号議案の役員改選では、眞木会長が再任。2期目を迎える眞木会長は「保険会社のなかには代理店に対して、代理店手数料以外の収入源も見いだしてもらいたいという考えを示しているところもある。静岡県代協では、お客様のためになるような保険以外の取組みについての情報提供も会員に向けて進めていきたい」と述べた。

協代梨山
保険の役割より重要に
 地域で信頼される代理店業界に

協代梨山
保険の役割より重要に
 地域で信頼される代理店業界に

総会審議に先立ち挨拶

は5月28日、甲府市のシヤトレーセホテル談話館で2026年度通常総会を開催した。当日は会員約30名が出席。2025年度の事業・決算報告や2026年度事業計画、任期満了に伴う役員改選など全7議案が可決承認された。土屋会長は3期6年の会長任期を満了して退任。総会後の理事会で新会長に小野嘉一郎氏（株式会社F・a・g・e・n）が選任された。

した土屋会長は、代理店の意義、とりわけ自然災害に際する代理店にあり方について「近年、全国各地で地震や豪雨などの自然災害が頻発する中、保険の果たす役割はますます重要になっている。災害が発生した際に、被災されたお客様の生活や事業の再建を支えることも、私たち代理店の大切な社会的役割だと強調。代協としての自然災害に関する取組みについては

代協では会員は、向上のための研修活動をはじめ、発活動、社会の取組、地



総会のようにす

ていくことが当協会の重要な使命だ」との考えを示した。

総会審議に入り、第一号議案では2025年度の活動では、日本代協が5年ぶりに実施する代理店実地調査

受験者が目標10件に対して20件（達成率200%）となったこと、損保トータルプランナーの新聞全面広告の掲載をしたこと、フードバンク山梨

10万7000円の寄付を行ったことなどが報告された。

2026年度事業計画

させていく方針を掲げた。第6号議案の役員改選では、3期6年の会長任期を満了した土屋氏が会長を退任。新会長に小野嘉一郎氏が選任された。総会終了後に行われたセミナーの冒頭で、矢野と推選反対と巡る実務対応

小野新会長は「業界を取り巻く環境が大きく変化するなか、これからの代理店には事故対応にとどまらない情報提供や提案力が一段と重要になる」と強調した。

セミナーでは、日本代点であげた